**《緊急企画》児童福祉法改正に向けて、家庭養護について考える**

**育ての親との出会いで無限の可能性を得た**

**グレン・ワカイさんを迎えて**

**ワカイ氏は47年前、1歳半で米国ハワイ州の日系人夫婦のもとに養子として迎えられ、現在は州の上院議員として活躍されています。育ての両親を相次いで亡くした翌年、沖縄に住む生みの母と46年ぶりの再会を果たし、息子を託した母の事情を理解するに至ったそうです。「子どもはみな、特定の大人の愛情を受けて育つ権利がある」と考えるワカイさんは、生みの親と暮らせない子どもを里親や養子縁組によって家庭で育てることを強く支持しています。アメリカの児童養護政策の現状や、養子として日米の政策について感じることなど、様々な視点からご意見を伺います。虐待や貧困が理由で、生みの親と暮らせない子どもたちをどう救うのか。社会全体で考えるために、まずは各分野での情報交換から始めて、課題解決への世論形成を進め、具体的な対策の推進につながることを目指します。**

**記**

**日　時：２０１５年11月11日（水）18：30～20：30（開場18：00）**

**場　所：日本財団２F会議室**

**ゲスト：グレン・ワカイ・ハワイ州上院議員、猪飼周平・一橋大学大学院社会学研究科社会学部教授、鈴木秀洋・文京区子育て支援課長、藤井康弘・厚生労働省障害保健福祉部長、高橋恵里子・日本財団福祉特別事業チームリーダー、木ノ内博道・全国里親会副会長、山本京子・長野県庁県民文化部こども・若者担当部長、後藤絵里・朝日新聞GLOBE副編集長**

**コーディネーター：西田陽光一般社団法人次世代社会研究機構代表理事**

**総合司会：大葉ナナコ（一財）ベビー＆バースフレンドリー財団代表**

**通訳：小川多鶴（一社）アクロスジャパン代表理事**

**参加費：無料**

**主　催：一般社団法人次世代社会研究機構**

**協　力：日本財団、NPO法人ETIC、NPO法人地方自立政策研究所、（一社）アクロスジャパン、ガイル2016、日本医療福祉協会、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会、日本自治創造学会、（一社）国際平和協会、（公益）誕生学協会、㈱バースセンス研究所、（一財）ベビー＆バースフレンドリー財団、 薔薇棘（山本恵子）、NPO法人ComPus、地域経営支援ネットワーク（藻谷浩介）、ＮＰＯ法人タイガーマスク基金（安藤哲也）、ＳＵＳＡＮＯＯ（孫泰蔵）他**

**問い合わせ：西田　090-2667-3827**

**返信（参加申込）**

**ＦＡＸ　０３－５２２６－３３２２　e-mail****yohkoh@lime.ocn.ne.jp**

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属

連絡先　　　　　　　　　　　　　　　　　　　e-mail